

俺

が

先に

好きだったからよお

3



前作あらすじ

不良学生・仲崎によって
強引に部屋に連れ込まれた蓮花。

入れよ

今更
なに言ってるんだ
さっきまで
チンポしゃぶってた
クチでよ

い……嫌……

いししゃねえか

そんな……言うなよ
似合ってるぜ

そのうちもっと
俺のちんぽくしゃぶるな

淫らな格好をさせられ、
大勢の子分たちに
一晚中犯される。

ピアスとかよう

調教と称し
様々な行為を覚え込まされ、
身体がセックスに染められていく。

あッ……
調教できたか？

凌辱の夜が明けると、
今度は仲崎に激しく抱かれ
大量に中出しされる。

俺のちんぽは
お前の子宮に
受け止めるんだよ！

ようやく解放され彼氏と再会するが、
身体に残った快楽の感覚が
彼氏の言葉だけのものとは別の
『愛情』として思い出される。

蓮花は自らの意思で
再び仲崎の部屋を訪れる……



……それで

なんで
戻ってきたんだ？



……

あなたにされたことは
許せない……けど

何度も
抱かれた感覚……

あれが……



愛されるって
いう……

あく！

そーゆう
めんどいやつ
やめろや！

何が欲しいのか
ハッキリさせりや
いいんだよ

ポーズと態度でな

ッ……

わ……わたしの
ここ……に

お……おまんこに
おち……んぽ
入れて欲しいです！

はぁ

ボカさずに言えて
偉いじゃねーか

じゃ
願い通りにしてやんよ

ただまあ……
ちよっと待って
もらうがな

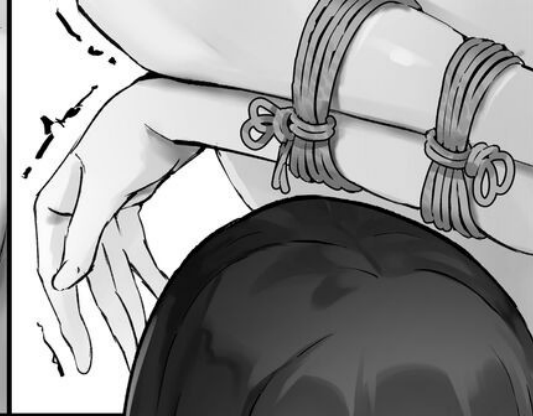
ズズズ……

……？

“先客”が
いるからよ

はぁ



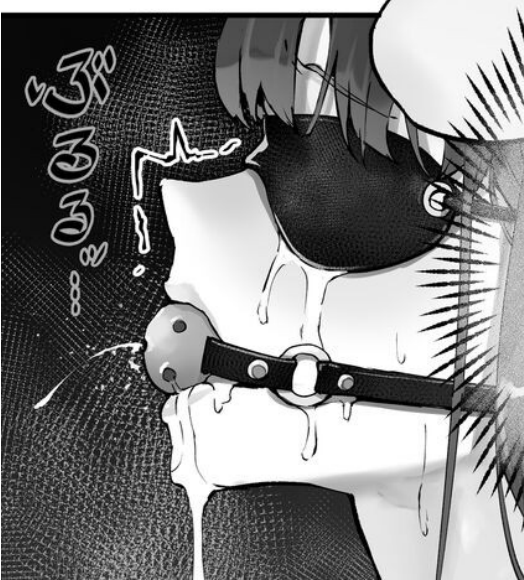


ただ性欲を満たすために
女性を
利用してるだけの男に



私……
なんて馬鹿
だったんだろう

一瞬でも
『愛されてる』なんて
考えて……



ヒロキ君のこと
も裏切って……





あの女の人
も
犯されてるんだ……

あ
あッ

ズズズッ

お
あッ

あんなに……!

あッ

単なる性欲の
はけ口に
使われて
あんなに……

あッ



おや……

あ……



はッ……

待たせたな



おチンポ
入れてください!!!

お願い……早く
入れてください……

もう……だめ



奴隷らしく
なったじゃねーか







喜んでんのか!!

はッ……!!
はいいゝ

あんあんじゃ
わかんねーぞ!



だったら
もっと有難がってー

搾り取れや!

あッ

ゴロ

ゴロ

ゴロ

ちゅっちゅっ



蓮花ちゃん
怒ってた……
のかな



どうして
だろ……

ホラ
でっけー声で
言うんだよ!!

考えても結局
わからなかった……

〇〇
ハマ……

むぎゅ

どこに何
入れて
欲しいかをよ!

はいい~~~~!

おまんこに
おチンポ入れて欲しいです!!

ぐち
ぐちゅ

それだけか?!

ウツくなや!

ケツとクチも
だろーが!

ごっ
ごめんなさい!

おしりにも
ください!

しゃぶらせて
ください!

ぐわッ

どろろ

ぎゅわっ

みゅ



誰かスマホ
鳴ってね？

は？
こいつの声で
聞こえねーよw

バイブの音じゃ
ねーの？

バイブかあ

んんん...

うるせーから
もっと奥まで
しまっとけw

出ない
なあ.....

トゥルルルルル.....

ぬぽ...

ふー
出た出た

おっ出る

そーだオイ
"あれ"持ってきたよな？

おう

ばー！

蓮花ちゃん
コレ
見てみて

.....？

ボロボロ

んんん！！





締めりと
連動するんだよな

これ
痛い……!!
ですッ……

きゅ

イッ
やッ!

アッ
アッ
アッ

やっぱいいわコレ

やめて……



マンコに
集中しろーい

コレが気持ちよく
感じれるまでやるからな

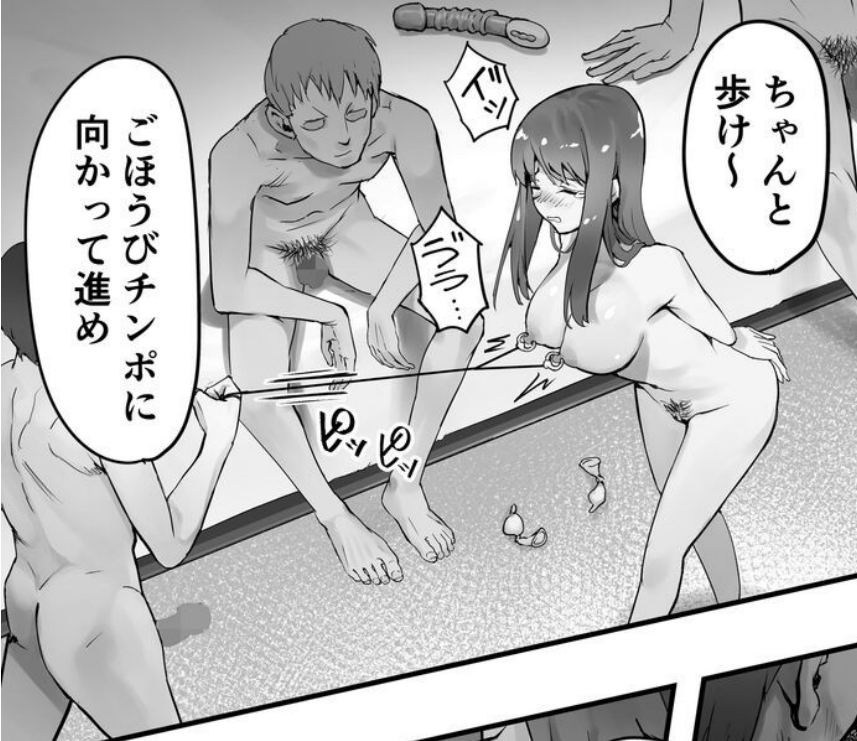
容赦のない
調教……

あああ……

うるせえぞ

ガッ

ぐわん



ちゃんと
歩け

ごほうびチンポに
向かって進め

あの夜通しの
凌辱とも違う……



ありがとう
ございます……

自分が変わっていくのが
わかる……

よし
自分で腰下ろして
挿れろ

はい……

身体も心も
強制的に
塗り替えられていく



はい……

蓮花ちゃん
次オレね

奴隷の蓮花ちゃん
略して奴隷花ちゃん
なんて

なんも
ウマくねーよw



蓮花ちゃんって
いうんだ

すごく可愛い
名前だと思うよ!

怖い……

どこ行きたい？

ヒロキ君となら
どこだっていいよ！

オイそろそろ
イキそうなんだろ！

どこでイキてーんだ!?

はっはいッ！

おしり……
ケツで
イキたいです!!

あッ

はぁ♡

おっ

おっ
おっ
おっ

これまでとは
全く違う
この世界で――

ただおちんちんを
求めている自分……

おちんちんのために
体を動かしてる自分……

ぼつぼつ
仕上げだ！

全部受け止めるよー！

じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ

じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ



うん！

美味しいねこれ



もう
触りたくねーわw

出すぞッ！
一滴もこぼすな

うっわ
ザー汁まみれ



それを――

ずるずる...

ずっ

ん♡



——喜んでる
自分がいる

おめ...

すっかり
変態奴隷女になったな

オレも鼻が高いよ

美味しかったか？

は...



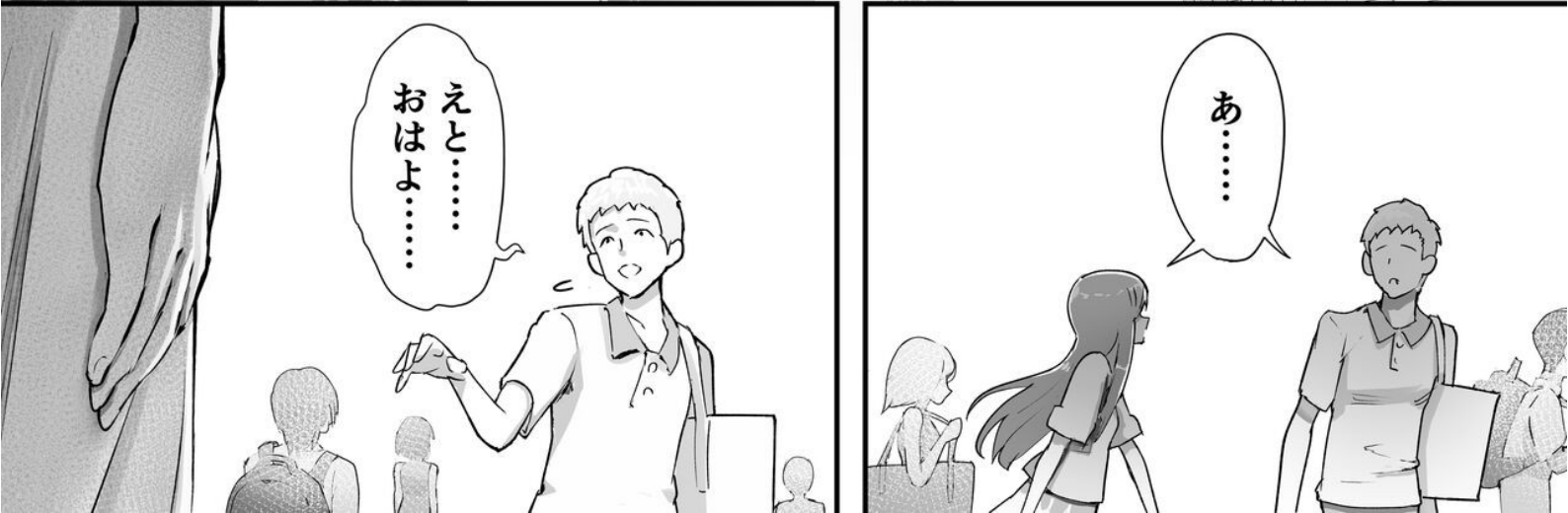
全部飲んだか？

ブクン



もう……
戻れない

よし笑えー



えと……
おはよ……

あ……

おはよう



……1限の課題
やってきた？

あゝ……
見せてもらっちゃおう
かな……

この場所に
いるふりをして

私の
中身は――





■奥付

『俺が先に好きだったからよお3』

発行・編集：アダチユーキ

作画：かーます

脚本：アッシュ・モラーツ

連絡先：yukia706@gmail.com

